



アピタ エコ博

けやきウォーク前橋・リーフウォーク稲沢で「アピタ エコ博」を開催しました。店内にはハイブリッドカーや太陽光発電などのブースを設置し、ユニーの環境活動を展示してお客様に環境を考えた生活を提案しました。また、小学生を対象に展示内容に関するクイズに答えていただく「環境クイズ」や、環境に関する取り組みを宣言してもらう「私のエコ宣言」を実施しました。メインイベントは益戸育江（高木沙耶）さんや登山家の野口健さんらによる「環境トークショー」とスポーツ選手やタレントの皆様からお寄せいただいた愛用品のチャリティオークションを行い、収益金を国連世界食糧計画（WFP）協会に寄付しました。



電気自動車専用の充電スタンドを設置

アピタ千代田橋店は、量販店では愛知県内初となる一般開放向け電気自動車専用の充電スタンドを設置し、2010年3月30日からご利用いただけるようになりました。ユニーはCO₂排出削減に貢献する電気自動車などのエコカー普及活動として、店舗における充電インフラの整備を進めています。



知的障害者通所授産施設の販売をサポート

社会福祉法人「AJU自立の家ピア名古屋」が生産に携わったワインを、アピタ長久手店・アピタ千代田橋店・エアポートウォーク名古屋・アピタ高蔵寺店・ピアゴ多治見店の5店舗で販売しました。



環境にイイことあなたにイイことキャンペーン

ユニーは、エコ・ファースト企業の協同企画としてキリンビール株式会社・ライオン株式会社と「夏休みeco作品・活動大募集」・「環境にイイことあなたにイイことキャンペーン」を実施しました。



「夏休みeco作品・活動大募集」の優秀作品・活動の応募者の方は、リーフウォーク稲沢のエコ博会場において各社の代表より表彰を行い、野口健さんも交えて記念撮影を行いました。

Re DESIGN PROJECT (リデザインプロジェクト)

捨てられし素材を、使いやすく美しいデザインに再生し、障がいのある方たちに生産の一部を担っていただく「Re DESIGN PROJECT (リデザインプロジェクト)」を実施しました。2009年は、繊維商社や企業、繊維関連組合から製品の端材や規格外製品を収集し、将来デザイナーを目指す学生を対象に、その素材を使って授産施設における生産が可能なデザインを考案していただき、コンテストを実施しました。2010年には、授産施設の方に生産に携わっていただき、アピタの店頭において販売を予定しています。



Re DESIGN PROJECT

お店における認知症サポーターの養成

ユニーは、認知症の方にもお買い物を楽しんでいただけるように、東海市・東海市社会福祉協議会・特定非営利活動法人「HEART TO HEART」



らの趣旨に賛同し、「認知症買い物セーフティネット実行委員会」の取り組みに協力しています。この活動を通じ、小さなお子様をお連れのお客様からお年寄りまでお買い物を楽しんでいただけるお店づくりを目指します。

ゴールドリボンキャンペーン (株式会社UCSと共同開催)

ユニーは、小児がんの子供達で作った作品を通じて、子供達への支援の輪を広げていくために、アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）・財団法人「がんと子供を守る会」と共同でリバーサイド千秋において心のメッセージ展を開催しました。

